

- クライアント :
- デザインサイズ : W00mm
版下原寸サイズ

縦向き



横向き



入稿データ制作上の注意点

□レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。



□デザインは **カラーモードCMYK** で作成してください。

□デザインは **カットラインの2mm以上内側 (マゼンタ点線枠)** に収まるように作成してください。

□文字は**アウトライン化** をしてください。

□スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。

□画像は **埋め込み** にしてください。

□埋め込み画像解像度 : カラー画像 / 実寸350dpi以上、白引き用画像 / 実寸300dpi以上

□「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。白は「**白版**」レイヤーに作成してください。

●白版の作成方法●

□白版は必ず「**白版**」レイヤーに作成してください。

□白版は **K100%** で作成してください。

□白版は**デザインより0.15mm (3px) 細らせてください。**

※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

白版作成例 :



●カットラインの作成方法●

□カットラインは必ず「**カットライン**」レイヤーに作成してください。

□カットラインはIllustratorのパスデータで、**シアン100%**で作成してください。

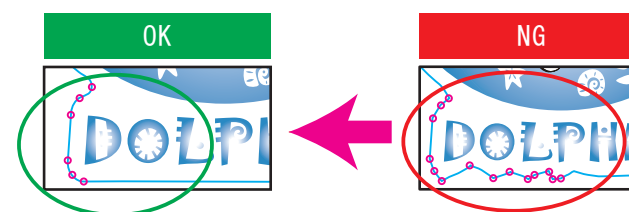
□カットラインを変更する場合は **シアンの枠の中に収まるサイズ** で作成してください。

□**パーツ穴のサイズ、位置は変更しないでください。**

□鋭角 (とがった角) のカットラインは作成できません。必ず**曲線 (角丸0.7mm以上)** で作成してください。

□カットラインはできる限り**パス数の少ないならかな線**にすると、きれいに仕上がります。

カットラインデータ作成例 :



※アクリル板の特性上

NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。
また尖った部分はケガの原因にもなります。
全体的に丸みがあるならかな曲線にすると仕上がりがきれいです。

●制作例 ※サンプルデザインはスタンド50角で作成しています

